

# 令和7年度自己点検・評価報告書

令和7年10月

## — 目 次 —

I	国際高等専門学校の現況及び特徴	1
II	目的	3
III	基準ごとの自己評価等	4
	基準 1 教育の内部質保証システム	4
	基準 2 教育組織及び教員・教育支援者等	7
	基準 3 学習環境及び学生支援等	10
	基準 4 財務基盤及び管理運営	14
	基準 5 準学士課程の教育活動の状況	17

## I 高等専門学校の現況及び特徴

(1) 現況	
1. 高等専門学校名	国際高等専門学校
2. 所在地	石川県金沢市久安2丁目270番地
3. 学科等の構成	準学士課程:国際理工学科 専攻科課程:なし
4. 学生数及び教員数 (評価実施年度の5月1日現在)	学生数:77人 教員数:基幹教員30人 助手数:2人

## (2)特徴

## 1. 国際高等専門学校の概要

国際高等専門学校(旧・金沢工業高等専門学校)は、実践的技術者の養成を目指し、昭和37年4月に高専制度創設の第一期校として、電気工学科3学級で開校しました。翌昭和38年には機械工学科2学級を設置。以来、時代のニーズに応じて次のように学科改編を重ねてきました。

平成15年には電気工学科を電気情報工学科に名称変更するとともに、国際コミュニケーション情報工学科を新設し、3学科体制となりました。さらに平成21年には、電気情報工学科を電気電子工学科に、国際コミュニケーション情報工学科をグローバル情報工学科に名称変更。平成27年にはグローバル情報工学科の学生募集を停止し、新たにグローバル情報学科を設置しました。平成30年には校名を「国際高等専門学校」に改称し、電気電子工学科、機械工学科、グローバル情報学科を統合して「国際理工学科」を設置しました。

本校は、学校法人金沢工業大学が設置する金沢工業大学・大学院と理念および施設を共有し、高専・大学・大学院が共存する教育環境の中で、特色ある工学教育を展開しています。国際理工学科の開設に合わせて新たに建設された白山麓キャンパスでは、「グローバルイノベーターの育成」を目標に、教員の半数を外国人とし、ほとんどの科目を英語で学べる体制を整えています。

本校の学生は5年間で3つのキャンパスで学びます。1・2年生は白山麓キャンパスで全寮制のもと、人間力、英語力、STEAM教育による理工系基礎力などを養成。課外活動ではロボットの製作や地域課題の解決に取り組むプロジェクトなどを実施しています。3年生は全員がニュージーランドのオタゴ・ポリテクニクへ1年間留学し、ホームステイを通じて現地の生活を体験。英語力や専門知識・技術とともに、視野を広げ、共感性を育み、他者と協働する力を伸ばします。4・5年生は金沢キャンパスで金沢工業大学の学生とともに学修・研究活動に取り組む、高度な専門性を身につけます。

このように本校は、白山麓・ニュージーランド・金沢という3つの学修環境を活かし、学生がグローバルな視野を持ち、社会課題の解決に挑みながら、創造的かつ実践的に理工学を学ぶことで、持続可能な未来社会の創造に貢献する「グローバルイノベーター」としての素養を育んでいます。

## 2. 本校教育の特色

本校の教育は、5年一貫の「English STEAM教育」と「エンジニアリングデザイン教育」を柱とし、「創造性」「実践性」「国際性」を備えた技術者の育成を目指しています。これらは長年の教育実践を通じて培われた独自のカリキュラムに基づいています。

「English STEAM教育」では、入学初期から英語で数学、物理、化学、IT、3Dモデリング、AI、ロボティクスなどを学び、国際社会で活躍できる理工系の総合力を養成します。特に3年次のニュージーランド留学では、多様な文化や背景を持つ学生とともに専門基礎や実技科目を学ぶことで、国際的な視野と実践力がさらに高まります。英語による5年間の学修カリキュラムは、留学生や帰国生の受け入れを促進し、多様性と包摂性への理解を深める環境を提供しています。卒業後には海外の大学への進学も可能で、グローバルな進路選択が広がっています。

「エンジニアリングデザイン教育」では、テクノロジー、デザイン思考、データサイエンスを活用したプロジェクト型学修を通じて、課題発見・解決力と新たな価値創造力を育成します。白山麓キャンパスでは2年生がSDGsに関連する地域課題に取り組み、金沢キャンパスでは4・5年生がより複雑な社会課題に挑戦しています。AIやデータサイエンス、ビジネス関連科目も充実しており、実践的な知識とスキル、並びにリーダーシップやコミュニケーション力などの汎用的能力を身につけることができます。

さらに、本校は金沢工業大学および大学院との連携により、幅広い科目履修や進路選択が可能です。特に4・5年生は、大学の施設や教員の指導のもとで学修・研究・プロジェクト活動に取り組むことができ、高度な専門性を身につけられる環境が整っています。

また、本校はCDIOイニシアチブに加盟しており、「構想(Conceive)－設計(Design)－実装(Implement)－運用(Operate)」という実社会のものづくりに即した工学教育フレームワークを活用しています。デザイン思考を通じて課題を発見・定義し、プロトタイプ製作やユーザー中心の解決策を創出する経験を重ねることで、実践的な課題解決力を養っています。

## II 目的

### 1. 目的と使命

#### (1) 目的

本校は、学校法人金沢工業大学学園の建学の精神に則り、教育基本法、学校教育法に基づき、理学・工学の幅広い学芸を教授し、グローバルに活躍するイノベーターの素養を身につけた創造的・実践的技術者の養成を目的とする。(国際高等専門学校学則第1条第1項)

#### (2) 使命

本校は、前項の目的を実現するための教育を行い、その成果を広く社会に提供することにより、地域社会及び国際社会の発展に寄与することを使命とする。(国際高等専門学校学則第1条第2項)

#### (3) 学科の目的

国際理工学科は、グローバルに活躍するイノベーターの素養を身につけた創造的・実践的技術者の養成を目的とする。(国際高等専門学校学則第6条の2)

### 2. 教育理念

#### (1) 学校法人金沢工業大学学園の建学の精神

金沢工業大学及び国際高等専門学校は、学生、理事、教職員が三位一体となり、学園共同体の理想とする工学アカデミアを形成し、学園創設理事である泉屋利吉翁が定めた三大建学旗標の具現化を目的とする卓越した教育と研究を實踐し社会に貢献します。

高邁な人間形成：我が国の文化を探求し、高い道徳心と広い国際感覚を有する創造的で個性豊かな技術者・研究者を育成します。

深遠な技術革新：我が国の技術革新に寄与するとともに、将来の科学技術振興に柔軟に対応する技術者・研究者を育成します。

雄大な産学協同：我が国の産業界が求めるテーマを積極的に追究し、広く開かれた学園として地域社会に貢献します。

#### (2) 国際高等専門学校の教育目標

本校は、教育目標を「グローバルイノベーターの育成」としています。グローバルイノベーターとは、最新の理工学知識と洞察力を持ち、創造的な解決策を用いて新たな価値を生み出す人材である。多様な分野の専門家たちと協働し、文化や価値観の違いを尊重しながら、より良い世界の実現に向けて変革を起こすスキルを持つプロフェッショナルであると考えています。

高専での15歳からの5年間を人間形成の重要な時期と捉え、以下の教育を通じて汎用的能力(リーダーシップ、積極性、協調性、批判的思考力、論理的思考力など)の育成に力を入れている。

- ① 社会に貢献するリーダーとしての人間力を形成する教育
- ② グローバルに活躍できるコミュニケーション能力を育成する教育
- ③ イノベーターに相応しい卓越した科学技術力を習得する教育

#### (3) 「学園共同体が共有する価値」に基づく信条(行動規範)

学園共同体として共有すべき価値を「KIT-IDEALS」としてまとめ、これらに基づく信条を定めました。この内容は、「思いやりの心(Kindness of Heart)」「知的好奇心(Intellectual Curiosity)」「共同と共創の精神(Team Spirit)」「誠実(Integrity)」「勤勉(Diligence)」「活力(Energy)」「自律(Autonomy)」「リーダーシップ(Leadership)」「自己実現(Self-Realization)」の9つで、それぞれの英語表記の頭文字から「KIT-IDEALS」と称しています。

III 基準ごとの自己評価等

領域1 教育の内部保証システム

基準			
【重点評価項目】			
1-1 内部保証に係る体制が明確に規定されていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点1-1-① 教育活動を中心とした学校の活動の総合的な状況について、学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針、体制等が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇自己点検評価及び評価に関する基本方針(自己点検・評価の基準・項目、担当組織を含む)が明示されている規程等 資料1-1-1-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-1-1-(1)-02_国際高等専門学校学則	自己点検・評価の方針は定められている。	
(2) (1)の方針において、自己点検・評価の実施体制(委員会等)が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇実施体制等が確認できる資料(学則、自己点検評価規程等) 資料1-1-1-(2)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-1-1-(2)-02_国際高等専門学校学務会議規程 資料1-1-1-(2)-03_学校法人金沢工業大学管理規則 資料1-1-1-(2)-04_事務分掌規程 資料1-1-1-(2)-05_国際高等専門学校教務委員会規程 資料1-1-1-(2)-06_国際高等専門学校学生委員会規程 資料1-1-1-(2)-07_国際高等専門学校修学支援委員会規程 資料1-1-1-(2)-08_国際高等専門学校入試委員会規程 資料1-1-1-(2)-09_国際高等専門学校デザイン教育研究委員会規程 資料1-1-1-(2)-10_国際交流専攻委員会規程 資料1-1-1-(2)-11_国際高等専門学校自己点検評価委員会規程 資料1-1-1-(2)-12 ICT教育評価委員会規程 資料1-1-1-(2)-13_学校法人金沢工業大学十年委員会規程 資料1-1-1-(2)-14_令和6年度校務分担	自己点検・評価の体制は整備されている。	
(3) 施設・設備、学生支援に関し、学校として定期的に自己点検・評価を実施するための方針が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇自己点検評価及び評価に関する基本方針(自己点検・評価の基準・項目、担当組織を含む)が明示されている規程等 資料1-1-1-(3)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針	施設・設備、学生支援に関して自己点検・評価の方針が定められている。	
(4) (3)の方針において、自己点検・評価の実施体制(委員会等)が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇関係委員会の規程等 資料1-1-1-(4)-01_国際高等専門学校学務会議規程 資料1-1-1-(4)-02_国際高等専門学校学生委員会規程 資料1-1-1-(4)-03_令和6年度校務分担	施設・設備、学生支援に関して自己点検・評価の体制が整備されている。	
(5) 第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けるための方針が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇第三者評価に関する基本方針が明示されている規程等 資料1-1-1-(5)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針	第三者評価に関する方針が定められている。	
(6) (5)の方針において、第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けるための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇実施体制等が確認できる資料(学則、関係規程等) 資料1-1-1-(6)-01_国際高等専門学校学務会議規程 資料1-1-1-(6)-02 ICT教育評価委員会規程 資料1-1-1-(6)-03_学校法人金沢工業大学十年委員会規程 資料1-1-1-(6)-04_令和6年度校務分担	第三者評価を教育の質改善に繋げる体制が整備されている。	
<b>1-1 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
基準			
【重点評価項目】			
1-2 内部保証のための手順が、学校の目的及び三つの方針*を踏まえて明確に規定されていること			
*卒業(修了)の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)(以下、「DP」という。) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)(以下、「CP」という。) 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)(以下、「AP」という。)			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
観点1-2-① 以下の事項を内部保証体制が確認する手順を有していること			
(1) DPが学校の目的に基づき定められていること (2) CPが学校の目的及びDPと整合性をもって定められていること (3) APが学校の目的に基づき定められていること (4) 学習成果の達成がDPの定める卒業(修了)に必要な水準となっていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校の目的及び三つの方針について、社会の状況等を把握し、学校自らが点検する体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇点検を行う体制が確認できる資料(関連委員会の規程等) 資料1-2-1-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-2-1-(1)-02_国際高等専門学校学務会議規程 資料1-2-1-(1)-03_学校法人金沢工業大学十年委員会規程	三つの方針について点検する体制が整備されている。	
観点1-2-② 教育課程ごとの点検・評価において、領域5の各基準に基づき判断を行うことが定められていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教育課程ごとの点検・評価において、以下の内容の点検・評価を行うことが規程等で定められていること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> DPが具体的に明確であること	◇チェック項目の点検・評価が実施されていることが確認できる資料(関連規程等) 資料1-2-2-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針	点検・評価の項目が実施方針で定められている。	

<input checked="" type="checkbox"/> CPが具体的に明確で、DPC整合していること  <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程がCPCに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPCに基づき設定されていること  <input checked="" type="checkbox"/> DP及びCPCに基づき、適切な授業形態、学習指導方法が採用されていること <input checked="" type="checkbox"/> 適切な履修指導、支援が行われていること <input checked="" type="checkbox"/> CPCに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること <input checked="" type="checkbox"/> 学校の目的及びDPCに基づき、公正な卒業判定が実施されていること <input checked="" type="checkbox"/> 学校の目的及びDPCに基づき、適切な学習成果が得られていること <input checked="" type="checkbox"/> APが具体的に明確であること <input checked="" type="checkbox"/> 学生の受入が適切に実施されていること <input checked="" type="checkbox"/> 実入学者数が入学定員に対して適正な数となっていること			
<b>観点1-2-3 施設・設備、学生支援に関して行う自己点検・評価の方法が定められていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 基準1-1の方針において、若しくは同方針に基づいて、自己点検・評価の基準・項目等が設定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇自己点検・評価の基準・項目等が確認できる資料(基本方針、関連規程等) 資料1-2-3-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-2-3-(1)-02_R6自己点検評価表	備考 自己点検・評価の基準が設定されている。	再掲
<b>観点1-2-4 関係者の意見を聴取する仕組みが設けられていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 自己点検・評価の実施に際して、次の各関係者の意見が反映されるようになっていること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 在学生 <input type="checkbox"/> 卒業(修了)時の学生 <input type="checkbox"/> 卒業(修了)から一定年数後の卒業(修了)生 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 中学校・地方公共団体・民間企業その他の関係者	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇自己点検・評価の基準・項目等が確認できる資料(基本方針、関連規程等) 資料1-2-4-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針  ◇就職先又は進学先について、関係者の参画する会議体、対象としたアンケートに係る規程等 資料1-2-4-(1)-02 ICT教育評価委員会規程	備考 卒業から一定年数後の卒業生、就職先企業へのアンケートが行われていない。	再掲
(2) 自己点検・評価の実施において、聴取された意見の評価結果及び他の様々な評価の結果や指摘の内容を踏まえて行っているか。(複数チェック可) 【在学生の意見聴取】 <input checked="" type="checkbox"/> 学習環境に関する評価 <input checked="" type="checkbox"/> 学生による授業評価 <input checked="" type="checkbox"/> 学生による満足度評価(進級時等、卒業(修了)前の評価) <input type="checkbox"/> その他 【卒業(修了)時の意見聴取】 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業(修了)時の学生による満足度評価 <input type="checkbox"/> その他 【卒業(修了)後の意見聴取】 <input type="checkbox"/> 卒業(修了)後の学生による学習成果の効果に関する評価 <input type="checkbox"/> 就職先等による卒業生に対する評価 <input type="checkbox"/> その他 【外部評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の検証 <input checked="" type="checkbox"/> 教育活動に関する第三者評価(機関別認証評価、JABEE等。) <input type="checkbox"/> 設置計画履行状況等調査 <input type="checkbox"/> その他 ◆その他の項目をチェックした場合は、当該評価の内容を記述するとともに、上記◇と同様に該当箇所を明示すること。	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇各評価結果等を踏まえて自己点検・評価が行われていることを示す報告書等の該当箇所(自己点検評価報告書の該当箇所又は担当組織の議事要旨、会議資料等) 資料1-2-4-(2)-01 ICT授業アンケート調査票【1年生_基本フォーマット】2023年度改訂23.07.05 資料1-2-4-(2)-02 IR5高等授業報告書【最終】24.10.20 資料1-2-4-(2)-03_2024ICT総合【1年生】調査票_最終24.02.19 資料1-2-4-(2)-04_2024ICT総合【5年生】調査票_最終24.01.24 資料1-2-4-(2)-05_2024ICT総合【教職員(日本語)】調査票_最終24.02.19 資料1-2-4-(2)-06_2024ICT総合報告書【最終】24.10.20 資料1-2-4-(2)-07_令和6年度育友会総会・クラス懇談会実施要領(令和6年4月26日) 資料1-2-4-(2)-08_0802_R06クラス懇談会報告書 資料1-2-4-(2)-09_R6個別面談について(お願い)_R06 資料1-2-4-(2)-10_R06_個別面談報告書(まとめ) 資料1-2-4-(2)-11_令和6年度自己点検評価報告書 資料1-2-4-(2)-12_令和6年度FD議事録要約版(2024.11.12.20)	評価結果を踏まえて自己点検・評価が行われている。	
<b>観点1-2-5 内部質保証体制において共有、確認された自己点検・評価結果(設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受けた第三者評価の結果を含む。)を踏まえた対応措置について検討、立案、提案する手順が定められていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 基準1-1の方針において、若しくは同方針に基づいて、自己点検・評価の結果を踏まえた対応措置について検討、立案、提案するための手順が規定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇自己点検・評価の結果を踏まえた対応措置について検討、立案、提案するための手順を定めた規程等 資料1-2-5-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-2-5-(1)-02_国際高等専門学校学務会議規程	備考 自己点検・評価の結果を踏まえた対応措置について手順が規定されている。	再掲
<b>観点1-2-6 内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施する手順が定められていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施するための手順が規定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施するための手順を定めた規程等 資料1-2-6-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-2-6-(1)-02_国際高等専門学校学務会議規程	備考 内部質保証体制において承認された対応措置の計画を実施するための手順が規定されている。	再掲
<b>観点1-2-7 内部質保証体制において、その決定した計画の進捗を確認するとともに、必要な対処方法を決定する手順が定められていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 対応計画の進捗の確認、進捗状況に応じた対応を決定する手順が規定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定されている <input type="radio"/> 規定されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇対応計画の進捗確認、進捗状況に応じた対応を決定する手順について定めた規程等 資料1-2-7-(1)-01_自己点検・評価及び第三者評価に関する実施方針 資料1-2-7-(1)-02_国際高等専門学校学務会議規程	備考 対応計画の進捗の確認、進捗状況に応じた対応を決定する手順が規定されている。	再掲
<b>観点1-2-8 自己点検・評価の結果が公表されていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) (1) 自己点検・評価を実施し、その結果が公表されていること。 <input checked="" type="radio"/> 公表されている <input type="radio"/> 公表されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇【様式2-4】ウェブサイト掲載項目チェック表 資料1-2-8-(1)-01_様式2-4_ウェブサイト掲載項目チェック表	備考 自己点検・評価の結果が公表されている。	再掲
<b>1-2 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

<b>基準</b>			
<b>【重点評価項目】</b>			
<b>1-3 自己点検・評価や第三者評価の結果を教育の質の改善・向上に結び付けていること</b>			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
<b>観点1-3-1 内部質保証体制において、機関別認証評価や第三者評価の結果を踏まえた改善がなされていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) (1) 前回の機関別認証評価における評価結果において、「改善を要する点」として指摘された事項に対応していること。 <input checked="" type="radio"/> 対応している <input type="radio"/> 対応していない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇対応状況が確認できる資料(指摘事項に対しての改善策を審議・策定していることが確認できる会議資料、議事録等) 資料1-3-1-(1)-01_認証評価結果案について(令和元年度第19回学務会議議事録) 資料1-3-1-(1)-02_令和元年度実施高等学校機関別認証評価評価結果について(通知) 資料1-3-1-(1)-03_認証評価結果(概要) 国際高等(英語表記) 資料1-3-1-(1)-04_2019年度第10回教員会議議事録 資料1-3-1-(1)-05_2019年度第11回教員会議 議事録 資料1-3-1-(1)-06_2019年度第12回教員会議議事録 資料1-3-1-(1)-07_(議事録)令和3年度第8回教員会議 資料1-3-1-(1)-08_(議事録)令和3年度第9回教員会議 資料1-3-1-(1)-09_(議事録)令和4年度第12回教員会議(22.12.23) 資料1-3-1-(1)-10_(議事録)令和5年度第4回教員会議(23.07.03)	備考 前回の機関別認証評価の指摘点に対応している。	再掲
(2)(1)以外で、自己点検・評価や第三者評価の結果を踏まえた課題等を確認し、実際に改善していること。 <input checked="" type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	◇基準1-2の各観点に係る取組において実施した対応や措置が確認できる資料(自己点検・評価報告書、第三者評価の該当箇所、その他) 資料1-3-1-(2)-01 ICT教育評価委員会からの指摘(第16回学務会議議事録) 資料1-3-1-(2)-02 ICT教育評価委員会 令和3年度前学期定期試験評価結果への対応(学務会議資料) 資料1-3-1-(2)-03 令和3年度A-C追加書面調査(回答) 資料1-3-1-(2)-04 中間目標に関する報告書(高等) ◇評価結果を受けた改善の取組が確認できる資料(改善例等) 資料1-3-1-(2)-05エビデンス評価結果_前学期	自己点検・評価や第三者評価の結果を実際に改善している。	
<b>1-3 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			



<input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない		2-3-1-(2)-01_現状表(令和7年5月1日現在)		
<b>観点2-3-2 専攻科課程に必要な各分野の教育研究能力を有する専攻科担当教員が適切に配置されていること</b> (根拠理由欄) 特例適用専攻科の認定に係る結果を利用する場合は、当該結果が利用できること判断した根拠理由を本欄に記述すること。 なお、利用しない場合は、下記の自己点検・評価結果の各項目について分析すること。				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 専攻科の授業科目担当教員が適切に確保されていること。 <input type="radio"/> 確保されている <input checked="" type="radio"/> 確保されていない		◇【様式2-3-3】担当教員一覧表等 専攻科がないため該当しない。		
<b>観点2-3-3 教員の年齢及び性別の構成が著しく偏ることがないよう適切な配慮がなされていること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教員の配置について、教育研究水準の維持向上及び教育研究の活性化を図るため、教員の構成が特定の範囲の年齢あるいは性別に著しく偏ることのないよう配慮されていること。 <input checked="" type="radio"/> 配慮されている <input type="radio"/> 配慮されていない		◇【様式2-6】教員の年齢・性別構成 資料2-3-3-(1)-01_様式2-6教員の年齢性別構成 ◇【必要に応じ】統計や取組の状況が確認できる資料	教員の配置が配慮されている。	
<b>2-3 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。				
<b>基準</b> <b>2-4 組織的に、教員の質を確保し、その維持、向上を図っていること</b>				
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない				
<b>観点2-4-1 教員の採用及び昇任に当たって、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績に関する判断の方法等が明確に定められていること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教員(基幹教員以外の教員を除く。)の採用・昇任に関する基準が法令に従い定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない		◇教員の採用・昇任等に係る体制、基準、手続等に関する規程等(教員選考規則、昇任基準、審査要領等) 資料2-4-1-(1)-01_学校法人金沢工業大学人事委員会規則_R7.4 資料2-4-1-(1)-02_国際高等専門学校教員任用基準 資料2-4-1-(1)-03_国際高等専門学校教員昇任基準 資料2-4-1-(1)-04_国際高等専門学校教員採用フロー図 資料2-4-1-(1)-05_国際高等専門学校教員昇任フロー図 ◇教育経歴、実務経歴、性別構成その他に配慮していることが確認できる資料 資料2-4-1-(1)-06_R7.5.1担当教員一覧表	教員の採用・昇任に関する基準が定められている。	
(2) (1)の基準に基づき、実際の採用・昇任が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない		◇公募要領・様式、実績状況に関する資料等 資料2-4-1-(2)-01_本校から人事委員会への採用依頼1 資料2-4-1-(2)-02_本校から人事委員会への採用依頼2 資料2-4-1-(2)-03_本校から人事委員会への採用依頼3 資料2-4-1-(2)-04_本校から人事委員会への昇任依頼 資料2-4-1-(2)-05_令和6年度採用審議記録 資料2-4-1-(2)-06_人事委員会決議録 資料2-4-1-(2)-07_高等教員採用状況 資料2-4-1-(2)-08_高等教員昇任状況	基準に基づいて採用・昇任が行われている。	
<b>観点2-4-2 全教員の教育研究活動に対して、規程等に基づき学校による定期的な評価の仕組みがあること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 全教員(基幹教員以外の教員を除く。))に対して校長又はその委任を受けた者による教育上の能力や活動実績に関する評価を定期的に行う体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない		◇実施体制等が確認できる資料(評価実施規程、教員評価の基準を定めたもの等) 資料2-4-2-(1)-01_国際高等専門学校教員評価に関する内規 ◇評価の前年度に実施された評価実施組織における会議の審議事項、資料及び議事要旨等 資料2-4-2-(1)-02_校長面談実施依頼メール 資料2-4-2-(1)-04_校長による教員の面談記録H29～ 資料2-4-2-(1)-05_R6教育改善の取り組み依頼メール 資料2-4-2-(1)-06_R6教育改善の取組と目標およびその成果(提出物サンプル) 資料2-4-2-(1)-07_R6年度ICT授業アンケート調査票 資料2-4-2-(1)-08_評価材料となる授業アンケート結果(抜粋)	教員に関する評価を行う体制が整備されている。	
<b>観点2-4-3 教員評価で把握された事項に対して、評価の目的に即した取組を行う仕組みがあること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 把握した評価結果を基に行う取組が規定されているか。(複数チェック可) <input type="checkbox"/> 給与における措置 <input type="checkbox"/> 教育研究費配分における措置 <input checked="" type="checkbox"/> 改善に向けた指導 <input checked="" type="checkbox"/> 表彰 <input type="checkbox"/> その他		◇取組に関する規程等(評価実施規程、改善指導について定めた規程等) 資料2-4-3-(1)-01_学校法人金沢工業大学表彰規程 資料2-4-3-(1)-02_理事長表彰に関する申合せ 資料2-4-3-(1)-03_国際高等専門学校教員評価に関する内規 資料2-4-3-(1)-04_国際高等専門学校優秀教員表彰内規 ◇評価の前年度に実施された評価実施組織における会議の審議事項、資料及び議事要旨等 資料2-4-3-(1)-05_優秀教員表彰受賞者リスト 資料2-4-3-(1)-06_R6年度優秀教員選考用紙 資料2-4-3-(1)-07_R6年度優秀教員表彰記事 ◆その他の項目をチェックした場合は、内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	教員の評価に基づく取組が規定されている。	

<p><b>観点2-4-4 授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント(FD)*が組織的に実施されていること</b></p>			
<p><b>*ファカルティ・ディベロップメント(以下、「FD」という。)</b></p>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 学校として、授業の内容及び方法の改善のためにFDを実施する体制が整備されていること。</p> <p>● 整備されている      ○ 整備されていない</p>	<p>◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(FDの実施方針、委員会規程、委員会等の組織関係図等)</p> <p>資料2-4-4-(1)-01_国際高等専門学校学務会議規程_R7.4 資料2-4-4-(1)-02_令和6年度FD・SDの基本方針</p>	FDを実施する体制が整備されている。	
<p>(2) 定期的にFDが実施されていること。</p> <p>● 実施されている      ○ 実施されていない</p>	<p>◇実施状況一覧</p> <p>資料2-4-4-(2)-01_令和元年度～6年度FD開催参加リスト</p>	FDが実施されている。	
<p><b>2-4 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			
<p><b>基準</b></p> <p><b>2-5 教育活動を支援又は補助する者が適切に配置され、資質の向上を図るための取組が適切に行われていること</b></p>			
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)</p> <p>以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。</p> <p>● 満たしている      ○ 満たしていない</p>			
<p><b>観点2-5-1 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者が配置されていること</b></p>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 教育支援者(事務職員、技術職員、助手等。)が法令に従い適切に配置されていること。</p> <p>● 配置されている      ○ 配置されていない</p>	<p>◇【様式2-1】高等専門学校現況表</p> <p>資料2-5-1-(1)-01_現況表(令和7年5月1日現在)</p> <p>◇役割分担が確認できる資料(事務組織図、事務組織図、技術室図)</p> <p>資料2-5-1-(1)-02_R6事務職員校務分担当表</p> <p>◇助手を配置する場合、助手の位置付け・支援内容と人数配置状況が明示されている資料</p> <p>資料2-5-1-(1)-04_国際高等専門学校学則(助手記載部分抜粋) 資料2-5-1-(1)-05_助手の人数配置状況</p>	教育支援者が適切に配置されている。	
<p>(2) 図書館に専門的職員、その他の専属の教員又は事務職員等が配置されていること。</p> <p>● 配置されている      ○ 配置されていない</p>	<p>◇【様式2-1】高等専門学校現況表</p> <p>資料2-5-1-(2)-01_現況表(令和7年5月1日現在) 資料2-5-1-(2)-02_図書館司書資格証明書</p>	図書館に職員が配置されている。	
<p>(3) 指導補助者を配置する場合、その定義、業務内容、採用手続等が規定されていること。</p> <p>● 規定されている      ○ 規定されていない</p>	<p>◇【様式2-1】高等専門学校現況表</p> <p>資料2-5-1-(3)-01_現況表(令和7年5月1日現在)</p> <p>◇指導補助者の定義、業務内容、採用手続について定めた規程</p> <p>資料2-5-1-(3)-02_国際高等専門学校SA規程_R7.4 資料2-5-1-(3)-03_金沢工業大学T A規程 資料2-5-1-(3)-04_学校法人金沢工業大学管理規則_R7.4</p>	指導補助者に関する規定がある。	
<p><b>観点2-5-2 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者が担当する業務に応じて、研修等、必要な資質の維持、向上を図る取組が組織的に実施されていること</b></p>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 教育支援者(事務職員、技術職員、図書館職員、助手等。)に対して、研修や技術教育研究発表会などで資質の向上を図るための取組が適切に行われていること。</p> <p>● 行われている      ○ 行われていない</p>	<p>◇実施状況一覧</p> <p>資料2-5-2-(1)-01_令和6年度FD・SDの基本方針 資料2-5-2-(1)-02_令和6年度FD・SD開催参加リスト 資料2-5-2-(1)-03_R6年度夢考房職員教育訓練実施一覧</p>	教育支援者の資質向上の取り組みが行われている。	
<p>(2) 指導補助者を配置する場合、研修、オリエンテーション、指導・助言などで資質の向上を図るための取組が適切に行われていること。</p> <p>○ 行われている      ● 行われていない</p>	<p>◇研修の内容が確認できる資料</p> <p>◇実施状況一覧</p>	教育補助者の該当はない。	
<p><b>2-5 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			

領域3 学習環境及び学生支援等

基準

3-1 教育組織及び教育課程に対応した施設・設備が整備されていること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

- 満たしている
- 満たしていない

観点3-1-① 教育活動を展開する上で必要な施設・設備が法令に基づき整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 校地・校舎面積が法令に従い適切に確保されていること。 <input checked="" type="radio"/> 確保されている <input type="radio"/> 確保されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-1-(1)-01_現況表(令和7年5月1日現在)	校地・校舎面積が確保されている。	
(2) 法令に従い必要な施設が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-1-(2)-01_現況表(令和7年5月1日現在)  ◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(2)-02_金沢キャンパス校舎配置図 資料3-1-1-(2)-03_金沢キャンパス校舎平面図 資料3-1-1-(2)-04_金沢キャンパス体育館平面図(13号館) 資料3-1-1-(2)-05_白山麓キャンパス図面 資料3-1-1-(2)-06_白山麓キャンパス学生寮平面図 資料3-1-1-(2)-07_KITイノベーションハブ字面図(100号館) 資料3-1-1-(2)-08_両キャンパス図書館	必要な施設が整備されている。	
(3) 学科の種類に応じ、附属施設が法令に従い適切に整備されているか。(複数チェック可能) <input checked="" type="checkbox"/> 実験・実習工場 <input type="checkbox"/> 練習船 <input type="checkbox"/> その他	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-1-(3)-01_現況表(令和7年5月1日現在)  ◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(3)-02_金沢キャンパス実習・工作施設 新棟第41号館案内 資料3-1-1-(3)-03_白山麓キャンパスMaker Studio写真 資料3-1-1-(3)-04_金沢キャンパスMaker Studio写真  ◆その他の項目をチェックした場合は、その施設を具体的に記述する。	附属施設が整備されている。	
(4) 教育研究環境の充実を図るため、(1)～(3)以外の施設・設備が設けられているか。(複数チェック可能) <input checked="" type="checkbox"/> 厚生施設 <input type="checkbox"/> コミュニケーションスペース <input checked="" type="checkbox"/> 自主的学習スペース <input type="checkbox"/> その他	◇設置状況が確認できる資料(キャンパスマップ、学生便覧等) 資料3-1-1-(4)-01_教育情報(両キャンパスの自習室) 資料3-1-1-(4)-02_金沢キャンパス厚生施設 資料3-1-1-(4)-03_金沢キャンパスのラーニングコモンズ 資料3-1-1-(4)-04_白山麓キャンパス厚生施設  ◆その他の項目をチェックした場合は、その施設を具体的に記述する。	教育研究環境に関する施設・設備が整備されている。	

観点3-1-② 施設・設備における安全性について配慮する体制が整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 施設・設備の安全衛生管理体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇安全衛生管理体制が確認できる資料(安全衛生管理規程、関係委員会規程等) 資料3-1-2-(1)-01_学校法人金沢工業大学安全衛生委員会規則_H30.4 資料3-1-2-(1)-02_学校法人金沢工業大学安全委員会規定 資料3-1-2-(1)-03_安全委員会運営規定 資料3-1-2-(1)-04_令和6年度教育情報公開資料(安全委員会) 資料3-1-2-(1)-05_施設・設備の整備・管理部署を定めた規定(事務分掌規程) 資料3-1-2-(1)-06_高専火元・安全責任者リスト 資料3-1-2-(1)-07_R6年度高専安全委員会・安全活動計画 資料3-1-2-(1)-08_高専安全委員会が行う安全高検チェックリスト 資料3-1-2-(1)-09_4S点検評価実施の案内 資料3-1-2-(1)-10_4S点検評価基準  ◇設備使用に関する規程、設備利用の手引き等 資料3-1-2-(1)-11_金沢キャンパス夢考房利用案内資料 資料3-1-2-(1)-12_夢考房ライセンス講習会の案内 資料3-1-2-(1)-13_夢考房ライセンス講習会スケジュール2024 資料3-1-2-(1)-14_白山麓キャンパスMaker Studio利用ガイドライン	安全衛生管理体制が整備されている。	
(2) 施設・設備のバリアフリー化の配慮が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 配慮が行われている <input type="radio"/> 配慮が行われていない	◇施設・設備の整備状況・整備計画等のバリアフリー化の取組を示す資料(障がい者差別解消法の合理的配慮について確認できる資料) 資料3-1-2-(2)-01_白山麓キャンパス校舎のバリアフリー設備	施設・設備のバリアフリー化が行われている。	

観点3-1-③ 図書館において、教育研究に必要な資料を整備していること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 図書館を法令に従い備えていること。 <input checked="" type="radio"/> 備えている <input type="radio"/> 備えていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-3-(1)-01_現況表(令和7年5月1日現在)  ◇整備状況が確認できる資料(学校要覧、図書情報センター利用案内等) 資料3-1-3-(1)-02_ライブラリーセンター案内 資料3-1-3-(1)-03_R6年度ライブラリーセンター開館カレンダー	図書館を整備している。	
(2) 図書、学術雑誌、電子ジャーナルその他の教育研究に必要な資料が系統的に収集、整理されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇【様式2-1】高等専門学校現況表 資料3-1-3-(2)-01_現況表(令和7年5月1日現在)  ◇「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査」(日本図書館協会)結果 資料3-1-3-(2)-02_大学・短期大学・高等専門学校図書館調査2024	図書・書籍が収集されている。	
(3) (2)の資料が、教職員や学生に有効に活用されていること。 <input checked="" type="radio"/> 活用されている <input type="radio"/> 活用されていない	◇「大学・短期大学・高等専門学校図書館調査」(日本図書館協会)結果 資料3-1-3-(3)-01_大学・短期大学・高等専門学校図書館調査2024	図書・書籍が活用されている。	

3-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
<b>基準</b>			
3-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ● 満たしている ○ 満たしていない			
<b>観点3-2-1 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制が整備されていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の生活面における総合的な指導・相談・助言等(メンタルヘルス・ハラスメントに関するものを含む。)の体制が整備されているか。(複数チェック可) <input type="checkbox"/> 学生相談室 <input checked="" type="checkbox"/> 保健室 <input checked="" type="checkbox"/> 相談員やカウンセラーの配置 <input checked="" type="checkbox"/> ハラスメント等の相談体制 <input checked="" type="checkbox"/> 学生に対する相談の案内等 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の整備状況が確認できる資料(生活指導の体制、指導内容、組織図、関連規程、学生への周知・案内文等) 資料3-2-1-(1)-01_国際高等専門学校学生委員会規程_R7.4 資料3-2-1-(1)-02_事務分掌規程(局が丘診療所) 資料3-2-1-(1)-03_両キャンパスの保健室(教育情報の公開2024) 資料3-2-1-(1)-04_金沢工業大学カウンセリングセンター規程 資料3-2-1-(1)-05_カウンセリングセンターの案内_学生便覧2024 資料3-2-1-(1)-07_キャンパス・ハラスメントへの対応に関する案内_学生便覧2024 資料3-2-1-(1)-08_自己点検・評価に関する実施方針 資料3-2-1-(1)-09_学生からの意見を集約するための仕組み ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	学生の相談体制が整備されている。	
(2) 健康相談・保健指導が定期的の実施されていること。 ● 実施されている ○ 実施されていない	◇各取組の実施状況が確認できる資料(過去3年度分の実施要項、学生への周知・案内文等) 資料3-2-1-(2)-01_局が丘診療所の利用状況(3年分) 資料3-2-1-(2)-02_定期健診実施要項(3年分) 資料3-2-1-(2)-03_定期検診学生案内(3年分)	健康相談・保健指導が定期的に実施されている	
(3) 法令等(いじめ防止対策推進法、いじめの防止等のための基本的な方針)に基づき、いじめの防止、早期発見、対処等に関する体制が整備されていること。 ● 整備されている ○ 整備されていない	◇実施体制等が確認できる資料(基本方針、マニュアル、関係規程等) 資料3-2-1-(3)-01_国際高等専門学校学生委員会規程_R7.4 資料3-2-1-(3)-02_いじめ防止策について_学生便覧 資料3-2-1-(3)-03_令和6年度職務分担(いじめ防止担当者) 資料3-2-1-(3)-04_カウンセリングセンターの案内_学生便覧2024	いじめに対する体制が整備されている。	
<b>観点3-2-2 特別な支援が必要と考えられる学生への学習支援及び生活支援等を適切に行う体制が整備されていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 留学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。 ● 整備されている ○ 整備されていない	◇整備状況が確認できる資料(関係規程、留学生指導教員・学生チューターの配置状況等) 資料3-2-2-(1)-01_国際高等専門学校学則第41条 資料3-2-2-(1)-02_留学生生活面支援について 資料3-2-2-(1)-03_履修前受講科目選択調査 ◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)	留学生に対して、特別な支援体制を整備していないが、本校の特色・特徴である英語での授業や留学生に対する日本語の授業などにより学習や生活に対する支援を実施している。	
(2) 編入学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。 ○ 整備されている ● 整備されていない	◇整備状況が確認できる資料(関係規程等) ◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)	現在編入学生が在籍していないが、編入学生が入学することを想定して支援体制の規定を定めた方が良い。	
(3) 社会人学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。 ○ 整備されている ● 整備されていない	◇整備状況が確認できる資料(関係規程等) ◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等)	現在社会人学生が在籍していない。	
(4) 障害のある学生の学習及び生活に対する支援体制が整備されていること。 ● 整備されている ○ 整備されていない	◇整備状況が確認できる資料(関係規程、対象学生の把握方法・対応事例等) 資料3-2-2-(4)-01_学校法人金沢工業大学における障がい者支援規則_R6.4 資料3-2-2-(4)-02_障がいのある学生等の修学支援について【ICT教職員版】 資料3-2-2-(4)-03_高専障がい者支援小委員会(校務分担) 資料3-2-2-(4)-04_令和6年度配慮が必要な学生に関する審議録 資料3-2-2-(4)-05_合理的配慮面談記録フォーマット ◇学生向け周知資料(学生生活の手引き等) 資料3-2-2-(4)-06_合理的配慮について(学生便覧)	障害のある学生への支援体制が整備されている。	
(5) 障害者差別解消法第5条及び第7条又は第8条(第9条、第10条、第11条の関係条項も含む。)に対応していること。 ● 対応している ○ 対応していない	◇対応状況が確認できる資料(関係規程、対応要領、相談窓口の設置状況等) 資料3-2-2-(5)-01_白山麓キャンパス校舎のバリアフリー設備 資料3-2-2-(5)-02_教職員への研修実施状況 資料3-2-2-(5)-03_学校法人金沢工業大学における障がい者支援規則_R6.4	障害者差別解消法に対応している。	
(6) 上記以外の特別な支援を行っているか。 ○ 行っている ● 行っていない	◆上記について、該当する取組があれば、資料を基に記述する。	上記以外なし。	
<b>観点3-2-3 就職や進学等の進路指導を含め、キャリア教育の体制が整備され、機能していること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 就職や進学等の進路指導を含め、キャリア教育の体制が整備されていること。	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等)	進路指導・キャリア教育の体制が整備されている。	

<p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>資料3-2-3-(1)-01_国際高等専門学校修学支援委員会規程_R7.4 資料3-2-3-(1)-02_国際交流高専委員会規程_R7.4 資料3-2-3-(1)-03_令和6年度校務分担 資料3-2-3-(1)-04_キャリア教育に関する講演・研修一覧</p>	
<p>(2) (1)の体制の下、就職や進学等の進路指導を含めたキャリア教育に関して、学校としてどのような取組を行っているか。(複数チェック可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> キャリア教育に関する研修会・講演会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 進路指導用マニュアルの作成 <input checked="" type="checkbox"/> 進路指導ガイダンスの実施 <input type="checkbox"/> 進路指導室 <input type="checkbox"/> 進路先（企業）訪問 <input type="checkbox"/> 進学・就職に関する説明会 <input type="checkbox"/> 資格試験や検定試験のための補習授業や学習相談 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得による単位修得の認定 <input checked="" type="checkbox"/> 外国留学に関する手続きの支援、単位認定、交流協定の締結等 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の取組状況が確認できる資料(関係規程、実施要項、マニュアル、連携協定等)</p> <p>資料3-2-3-(2)-01_キャリア教育に関する講演・研修一覧 資料3-2-3-(2)-02_キャリアデザイン説明資料 資料3-2-3-(2)-03_進路ガイダンス資料 資料3-2-3-(2)-04_保護者対象進路説明の案内 資料3-2-3-(2)-05_保護者対象進路説明の内容 資料3-2-3-(2)-07_資格取得による単位認定についての資料、学生便覧 資料3-2-3-(2)-08_国際高等専門学校外国留学に関する規程_R5.4 資料3-2-3-(2)-09_留学・海外英語研修について(学生便覧) 資料3-2-3-(2)-10_2024年度海外英語研修案内 資料3-2-3-(2)-11_オタゴポリテクニクとの交流プログラム合意書 資料3-2-3-(2)-12_国際高等専門学校コーオププロジェクト履修規程_R5.4 資料3-2-3-(2)-13_コーオプ教育プログラムガイドブック 資料3-2-3-(2)-14_令和6年度国際交流高専委員会活動報告</p> <p>◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。</p>	<p>実際に進路指導・キャリア教育として取り組みが行われている。</p>

**観点3-2-④ 学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行う体制が整備されていること**

直近の認証評価において本観点に係る「改善を要する点」の指摘がなく、各項目の内容に大きな変更がない場合は、本観点の分析は不要。その場合、下記「直近の認証評価における指摘等なし」にチェック可すること。  
 直近の認証評価における指摘等なし

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 学生の課外活動に対する支援体制が整備されていること。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇支援体制等が確認できる資料(関係規程、組織図、施設の整備状況が確認できる資料等)</p> <p>資料3-2-4-(1)-01_国際高等専門学校学生会会則_R7.4 資料3-2-4-(1)-02_国際高等専門学校課外活動細則_R7.4 資料3-2-4-(1)-03_国際高等専門学校学生委員会規程_R7.4 資料3-2-4-(1)-04_金沢キャンパス体育館平面図(13号館) 資料3-2-4-(1)-05_白山麓キャンパス体育館平面図(102号館) 資料3-2-4-(1)-06_Maker Studio(教育情報)</p>	<p>課外活動に対する支援体制が整備されている。</p>	
<p>(2) (1)の体制において、責任の所在が明確になっていること。</p> <p>● 明確になっている ○ 明確になっていない</p>	<p>◇(1)の体制において、責任の所在が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>資料3-2-4-(2)-01_校務分担2024</p>	<p>支援体制の責任の所在が明確である。</p>	
<p>(3) (1)の体制は「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月 スポーツ庁)に基づいたものになっているか。【より望ましい取組として分析】</p> <p>○ なっている ● なっていない</p>	<p>◇運動部活動の方針、活動時間・休養日に関する規定、地域のスポーツ団体との連携が確認できる資料等</p>	<p>この項目については今年度自己点検は実施しない</p>	

**観点3-2-⑤ 学生寮を学生の生活及び勉学の場として整備していること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 学生寮が整備されているか。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇整備状況が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>資料3-2-5-(1)-01_学則(寮) 資料3-2-5-(1)-02_白山麓キャンパス校舎配置図(寮)</p>	<p>学生寮が整備されている。</p>	
<p>(2) 生活の場として整備されていること。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇生活支援の内容が確認できる資料(寮生のしおり等)</p> <p>資料3-2-5-(2)-01_HPにおける学生寮の設備説明 資料3-2-5-(2)-02_国際高等専門学校学生寮規程及び学生寮・施設利用の手引き(生活)</p>	<p>生活の場として整備されている。</p>	
<p>(3) 勉学の場として整備されていること。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇学習支援の内容が確認できる資料(自習室の整備状況、自習時間の設定が確認できる資料等)</p> <p>資料3-2-5-(3)-01_国際高等専門学校学生寮規程及び学生寮・施設利用の手引き(自習) 資料3-2-5-(3)-02_教育情報(両キャンパスの自習室)</p>	<p>勉学の場として整備されている。</p>	
<p>(4) 管理・運営体制が整備されていること。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇管理・運営体制が確認できる資料(関係規程等)</p> <p>資料3-2-5-(4)-01_国際高等専門学校学生寮規程 資料3-2-5-(4)-02_学生寮・施設利用の手引き 資料3-2-5-(4)-03_学生寮での生活ルール掲示 資料3-2-5-(4)-04_点呼フロー</p>	<p>寮の管理・運営体制が整備されている。</p>	
<p>(5) 学生の意見を把握し、改善する体制が整備されていること。</p> <p>● 整備されている ○ 整備されていない</p>	<p>◇実施体制等が確認できる資料(関係規程等、学生からの意見を集約するための仕組みを示す資料(目安箱等))</p> <p>資料3-2-5-(5)-01_自己点検・評価に関する実施方針 資料3-2-5-(5)-02_学生からの意見を集約するための仕組み 資料3-2-5-(5)-03_寮に関するアンケート結果 資料3-2-5-(5)-04_令和6年度学園協議会 資料3-2-5-(5)-05_学生の意見を受けるネットワーク改善対応 資料3-2-5-(5)-06_第48回白山麓キャンパス情報連絡会議議事録</p>	<p>学生の意見を把握し、改善する体制が整備されている。</p>	

**観点3-2-⑥ 学生に対する経済面での援助が行われていること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 経済面での相談・助言・支援が行われているか。(複数チェック可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 相談・助言 <input checked="" type="checkbox"/> 奨学金 <input type="checkbox"/> 入学科・授業料減免等 <input type="checkbox"/> 特待生 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の貸与等の制度 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(学生便覧、関係規程、ウェブサイトでの明示、学生への周知・案内文等)</p> <p>資料3-2-6-(1)-01_事務分掌規程(修学支援課)_R6.4 資料3-2-6-(1)-02_国際高等専門学校特別奨学金給付規程 資料3-2-6-(1)-03_HPにおける奨学生制度案内 資料3-2-6-(1)-04_学生便覧2024(奨学制度) 資料3-2-6-(1)-05_学生保護者への奨学金案内メール 資料3-2-6-(1)-06_学校法人金沢工業大学奨学支援規程</p>	<p>経済面でのサポートが行われている。</p>	

	資料3-2-6-(1)-07_学校法人金沢工業大学被災学生授業料減免規程	
	◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	
<b>3-2 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。		

領域4 財務基盤及び管理運営

基準

4-1 財務運営が学校の目的に照らして適切であること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている  満たしていない

この項目については今年度自己点検は実施しない

観点4-1-1 学校を設置する法人の財務諸表等が適切な形で公表され、また、財務に係る監査等が適正に行われていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 法令等に基づき、財務諸表等が作成・公表されていること。 <input type="radio"/> 公表されている <input checked="" type="radio"/> 公表されていない	◇作成・公表状況が確認できる資料(【様式2-4】ウェブサイト掲載項目チェック表等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(2) 財務に係る監査等が実施されていること。 <input type="radio"/> 実施されている <input checked="" type="radio"/> 実施されていない	◇監査等が実施されていることが確認できる資料(学内会計監査規程等(科学研究費助成事業等の外部資金に関する監査規程も含む。)) ◇監査報告書等(外部監査、学内監査の監査報告書)	この項目については今年度自己点検は実施しない	

観点4-1-2 教育研究活動に必要な予算が配分され、経費が執行されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 過去5年間の財務状態が適切な状況となっていること。 <input type="radio"/> なっている <input checked="" type="radio"/> なっていない	◇設置者の財務諸表等(過去5年間)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(2) 過去5年間の収支状況が適切となっていること。 <input type="radio"/> 適切となっている <input checked="" type="radio"/> 適切となっていない	◇設置者の決算報告書(過去5年間)	この項目については今年度自己点検は実施しない	

4-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

基準

4-2 管理運営体制が整備され、機能していること

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)

以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。

満たしている  満たしていない

観点4-2-1 学校の管理運営体制が、適切な規模と機能を有していること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 管理運営体制に関する規程等が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇管理運営に関する諸規程、整備状況が確認できる資料 資料4-2-1-(1)-01_学校法人金沢工業大学管理規程_R7.4 資料4-2-1-(1)-02_国際高等専門学校学則_R6.4 資料4-2-1-(1)-03_国際高等専門学校学務会議規程_R7.4	管理運営体制に関する規程が整備されている。	
(2) 委員会等の体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇諸規程、整備状況が確認できる資料(組織図等) 資料4-2-1-(2)-02_国際高等専門学校教務委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-03_国際高等専門学校学生委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-04_国際高等専門学校修学支援委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-05_国際交流高等委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-06_国際高等専門学校デザイン教育研究委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-07_国際高等専門学校自己点検評価委員会規程_R7.4 資料4-2-1-(2)-08 ICT教育評価委員会規程_R7.4	委員会等の体制が整備されている。	
(3) 校長、副校長、主事等の役割分担が明確になっていること。 <input checked="" type="radio"/> なっている <input type="radio"/> なっていない	◇学校の管理運営に携わることとされている者の役割分担が確認できる資料 資料4-2-1-(3)-01_国際高等専門学校学則_R6.4	校長、副校長、主事等の役割分担が明確になっている。	

観点4-2-2 法令遵守に係る取組及び危機管理に係る取組のための体制が整備されていること

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学校として、責任の所在を明確にした危機管理を含む安全管理体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇【様式2-7】法令遵守事項、危機管理体制等一覧 資料4-2-2-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	安全管理体制が整備されている。	
(2) 危機管理マニュアル、学校防災マニュアル等が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇危機管理マニュアル、学校防災マニュアル等 資料4-2-2-(2)-01_学校法人金沢工業大学安全衛生委員会規則_H30.4 資料4-2-2-(2)-02_学校法人金沢工業大学安全委員会規程_H16.8 資料4-2-2-(2)-03_安全委員会運営規程_H30.4 資料4-2-2-(2)-04_安全委員会運営細則_H16.8 資料4-2-2-(2)-05_学校法人金沢工業大学防火防災委員会規程_H30.4 資料4-2-2-(2)-06_学校法人金沢工業大学防火防災管理規則_R4.4 資料4-2-2-(2)-07_大災害対策基本マニュアル 資料4-2-2-(2)-08_大地震対応ガイドブック(学生用)	マニュアルが整備されている。	
(3) (2)に基づき、定期的な訓練を行うなど、危機に備えた活動が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない	◇訓練や講習会等の実施に関する規程・計画等 資料4-2-2-(3)-01_令和6年度高専安全監査全体説明資料	定期的な訓練が行われている。	

観点4-2-③ 学校として持続的な研究成果が創出されるような研究環境の整備や充実に向けた体制の整備や措置が組織的に図られているか【より望ましい取組として分析】			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 教員に対して研究の水準の維持向上及び活性化を図るために行っている措置や制度があるか。(複数チェック可)【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 学位取得に関する支援 <input type="checkbox"/> 教員表彰制度の導入 <input type="checkbox"/> 企業研修への参加支援 <input type="checkbox"/> 校長裁量経費等の予算配分 <input type="checkbox"/> ゆとりの時間確保の導入 <input type="checkbox"/> サバティカル制度の導入 <input type="checkbox"/> 他の高等教育機関・研究機関との人事交流 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(関係規程、実績等)  ◆その他の項目をチェックした場合は、具体的な内容を判別し、その状況が確認できる資料を提示する。	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(2) 研究を促進するため、研究施設・設備を有効に活用する工夫に努めているか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 努めている <input checked="" type="checkbox"/> 努めていない	◇関係規程、活用計画や実績等	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(3) 外部の財務資源(科学研究費助成事業による外部資金、受託研究、共同研究、受託試験、奨学金等、同窓会等からの寄附金等)を積極的に受け入れる取組が行われているか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 行われている <input checked="" type="checkbox"/> 行われていない	◇過去5年間の外部の財務資源の受入れの取組及び受入実績に関する資料	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(4) 教員・学生・研究に携わる職員に対して研究倫理に関する必要な研修等を実施する体制があるか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 体制がある <input checked="" type="checkbox"/> 体制がない	◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(体制図、研究倫理規程等の関係規程、公的研究費等使用マニュアル等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(5) (1)～(4)の学校としての取組により、持続的に研究成果が創出されていることを確認する。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 確認できる <input checked="" type="checkbox"/> 確認できない	◇持続的に研究成果が得られていることが確認できる資料	この項目については今年度自己点検は実施しない	
観点4-2-④ 学校の組織的な取組として行う地域における連携による活動について、その推進に向けた体制の整備や措置が図られているか【より望ましい取組として分析】			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 地域貢献活動・地域との連携による活動に係る計画が策定されるとともに、改善を図るための体制が整備されているか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 整備されている <input checked="" type="checkbox"/> 整備されていない	◇実施方針・実施体制が確認できる資料(関係規程、関係委員会会議資料、議事要旨等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(2) 外部の教育・研究資源が活用されているか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 活用されている <input checked="" type="checkbox"/> 活用されていない	◇活用状況が確認できる資料(関係規程、協定一覧、連携事業の実績等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(3) (1)～(2)の学校としての取組により、優れた成果が上げられているか。【より望ましい取組として分析】 <input type="checkbox"/> 上げられている <input checked="" type="checkbox"/> 上げられていない	◇優れた成果が得られていることが確認できる資料	この項目については今年度自己点検は実施しない	
4-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
<b>基準</b>			
4-3 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 満たしている <input type="checkbox"/> 満たしていない			
観点4-3-① 適切な規模と機能を有する管理運営を円滑に行うための事務組織が整備されていること			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 管理運営を行う事務組織の体制が規程等に基づき整備されていること。 <input checked="" type="checkbox"/> 整備されている <input type="checkbox"/> 整備されていない	◇体制について定めた規程等 資料4-3-1-(1)-01_事務分掌規程_R6.4	事務組織の体制が整備されている。	
観点4-3-② 管理運営体制及び管理運営を円滑に行うための事務組織が十分に任務を果たすことができるよう、研修等、管理運営に関わる職員の資力の向上を図るための取組(スタッフ・ディベロップメント*)が組織的に行われていること			
<b>*スタッフ・ディベロップメント(以下、「SD」という。)</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) SDが組織的に実施されていること。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 実施されていない	◇実施体制・実施方針・内容・方法が確認できる資料(SDの実施方針、委員会規程、委員会等の組織関係図等)、実施状況一覧 資料4-3-②-(1)-01_国際高等専門学校学務会議規程_R7.4	SDが実施されている。	

		資料4-3-②-(1)-02_令和6年度FD・SDの基本方針 資料4-3-②-(1)-03_令和6年度FD・SD開催参加リスト		
<p><b>4-3 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>				
<p><b>基準</b> 4-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、連携体制が確保されていること</p>				
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ● 満たしている ○ 満たしていない</p>				
<p><b>観点4-4-① 教員と事務職員等の適切な役割分担の下、必要な連携体制が確保されていること</b></p>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 教員、事務職員や技術職員の適切な役割分担の下、必要な連携体制が確保されていること。 ● 確保されている ○ 確保されていない</p>		<p>◇全学的な委員会等の体制が確認できる資料(関係規程等) ◇校務分掌・分担の一覧等 資料4-4-1-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501 資料4-4-1-(1)-02_令和6年度校務分掌 2024.9.26修正</p>	<p>教員・事務職員の連携体制が確保されている。</p>	
<p><b>4-4 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>				
<p><b>基準</b> 4-5 学校の教育研究活動等に関する情報の公表が適切であること</p>				
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ● 満たしている ○ 満たしていない</p>				
<p><b>観点4-5-① 法令等が公表を求める事項が公表されていること</b></p>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)		自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 法令に使い、以下の教育情報が適切に公表されていること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究上の基本組織 <input checked="" type="checkbox"/> 学校の教育上の目的及び学校教育法施行規則第165条の2第1項の規定により定める方針 <input checked="" type="checkbox"/> 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績 <input checked="" type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画 <input checked="" type="checkbox"/> 入学者の選抜に関すること <input checked="" type="checkbox"/> 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数、進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数 <input checked="" type="checkbox"/> 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たった基準 <input checked="" type="checkbox"/> 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境 <input checked="" type="checkbox"/> 授業料、入学料その他の高等専門学校が徴収する費用 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援 <input checked="" type="checkbox"/> 基幹教員に関する情報</p>		<p>◇【様式2-4】ウェブサイト掲載項目チェック表 資料4-5-1-(1)-01_様式2-4_ウェブサイト掲載項目チェック表</p>	<p>情報が適切に公表されている。</p>	
<p><b>4-5 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>				

領域5 準学士課程の教育活動の状況

基準				
<b>5-1 DPが具体的かつ明確であること</b>				
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)				
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。				
● 満たしている ○ 満たしていない				
<b>観点5-1-① DPが、学校の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定されていること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 関係法令やガイドラインを踏まえ、DPが定められていること。 ● 定められている ○ 定められていない	◇準学士課程のDP 資料5-1-1-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	DPが定められている。		
(2) DPが、「何ができるようになるか」に力点を置いたものであり、かつ準学士課程全体、各学科の目的(自己評価書Ⅱに記載したものを。)と整合性を有していること。 ● 整合性を有している ○ 整合性を有していない	◇準学士課程のDP 資料5-1-1-(2)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	DPが学科の目的と整合性を有している。		
(3)DPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 学生が卒業時に身に付ける学力、資質・能力を示している <input checked="" type="checkbox"/> 養成しようとする人材像の内容を示している	◇準学士課程のDP 資料5-1-1-(3)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	DPに適切な内容が含まれている。		
<b>5-1 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</b>				
<b>基準</b>				
<b>5-2 OPが具体的かつ明確であり、DPと整合していること</b>				
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)				
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。				
● 満たしている ○ 満たしていない				
<b>観点5-2-① OPIにおいて、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1)OPが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> どのような教育課程を編成するかを示している <input checked="" type="checkbox"/> どのような教育内容・方法を実施するかを示している <input checked="" type="checkbox"/> 学習成果をどのように評価するかを示している	◇準学士課程のCP 資料5-2-1-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	CPが然るべき内容を含んでいる。		
<b>観点5-2-② OPがDPと整合性を有していること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) 関係法令やガイドラインを踏まえ、CPが定められていること。 ● 定められている ○ 定められていない	◇準学士課程のCP 資料5-2-2-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	CPは定められている。		
(2) OPが、DPとの整合性を有していること。 ● 整合性を有している ○ 整合性を有していない	◇準学士課程のCP及びDP 資料5-2-2-(2)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	CPは定められているが、DPとの整合性の記述が不十分であると考えられる。		
<b>5-2 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</b>				
<b>基準</b>				
<b>5-3 教育課程がOPIに基づき体系的に編成され、授業科目の内容がDPIに基づき設定されていること</b>				
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)				
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。				
● 満たしている ○ 満たしていない				
<b>観点5-3-① 教育課程が体系的に編成されていること</b>				
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック◎)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲	
(1) OPを踏まえて、適切な授業科目が体系的に配置されていること。 ● 配置されている ○ 配置されていない	◇授業科目の配置状況が確認できる資料(カリキュラムマップ、コース・ツリー、学生便覧等)..... 資料5-3-1-(1)-01_国際理工学科カリキュラムマップ(令和4年度以前入学生) 20200615 資料5-3-1-(1)-02_国際理工学科カリキュラムマップ 一般(令和5年度以降入学生) 資料5-3-1-(1)-03_国際理工学科カリキュラムマップ 専門(令和5年度以降入学生)	授業科目が体系的に配置されている。		
(2) 一般教育の充実が配慮されていること。 ● 配慮されている ○ 配慮されていない	◇一般科目教育課程表、会議の議事録等 資料5-3-1-(2)-01_国際理工学科カリキュラムマップ(令和4年度以前入学生) 20200615	一般教育科目が十分に配置されている。		

	資料5-3-1-(2)-02_国際理工学科カリキュラムマップ 一般(令和5年度以降入学生)		
(3) 進級に関する規程が整備されていること。 ● 整備されている ○ 整備されていない	◇進級に関する規程 資料5-3-1-(3)-01_国際高等専門学校学習指導に関する実施規程_R7.4	進級に関する規程が整備されている。	
<b>観点5-3-2 創造力、実践力等を育む教育方法の工夫が図られているか【より望ましい取組として分析】</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 創造力を育む教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】 ○ 行われている ● 行われていない	◇教育プログラムの一環として行われている。創造力を育む教育方法の具体的な工夫が確認できる資料(PBL型の授業や創造型の演習のシラバス、授業教材、受講者数等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(2) 実践力を育む教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】 ○ 行われている ● 行われていない	◇教育プログラムの一環として行われている。実践力を育む教育方法の具体的な工夫が確認できる資料(シラバス、授業教材、受講者数等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(3) その他教育方法の工夫が行われているか。【より望ましい取組として分析】 ○ 行われている ● 行われていない	◇教育プログラムの一環として行われている取組で、(1)(2)以外(例:学生の国際性適養(かんよう)に向けた教育など)で教育方法の工夫を行っているものがあれば内容を示し、具体的な工夫が確認できる資料を提示する。(シラバス、授業教材、受講者数等)	この項目については今年度自己点検は実施しない	
(4) (1)～(3)の学校としての取組の結果、優れた成果が上げられているか。【より望ましい取組として分析】 ○ 上げられている ● 上げられていない	◇これらの取組実績により得られた、学校として優れた成果が確認できる資料	この項目については今年度自己点検は実施しない	
<b>5-3 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
<b>基準</b>			
<b>5-4 DP及びCPIに基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること</b>			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ● 満たしている ○ 満たしていない			
<b>観点5-4-1 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 1年間の授業を行う期間が、定期試験の期間を含め、35週確保されていること。 ● 確保されている ○ 確保されていない	◇35週が確保されている状況が確認できる資料(行事予定表、時間割表等) 資料5-4-1-(1)-01_令和6年度学年暦	授業期間が35週確保されている。	
<b>観点5-4-2 特別活動が90単位時間以上実施されていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 特別活動が90単位時間以上実施されていること。 ● 実施されている ○ 実施されていない	◇特別活動の実施状況が確認できる資料(関係規程、時間割表、特別活動予定表等) 資料5-4-2-(1)-01_特別活動予定表&実施記録(R6) 資料5-4-2-(1)-02_特別活動予定表&実施記録(R5) 資料5-4-2-(1)-03_特別活動予定表&実施記録(R4)	特別活動が90単位時間以上実施されている。	
<b>観点5-4-3 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること</b>			
直近の認証評価において本観点に係る「改善を要する点」の指摘がなく、各項目の内容に大きな変更がない場合は、本観点の分析は不要。その場合、下記「直近の認証評価における指摘等なし」にチェックすること。 <input type="checkbox"/> 直近の認証評価における指摘等なし			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) CPIに照らして、講義、演習、実験、実習の適切な授業形態が採用されていること。 ● 採用されている ○ 採用されていない	◇授業形態の開講状況(学科別の授業形態の構成割合等)が確認できる資料 資料5-4-3-(1)-01_授業形態バランス (R06)	適切な授業形態が採用されている。	
(2) 教育内容に応じて行っている、学習指導上の工夫には、どのような工夫があるか。(複数チェック可) <input type="checkbox"/> 教材の工夫	◇チェックした項目の実施体制が確認できる資料(シラバス、事例を示す資料等) 資料5-4-3-(2)-01_英語科目における少人数教育クラス分け(令和6年度)	学習指導は工夫されている。	

<input checked="" type="checkbox"/> 少人数教育  <input checked="" type="checkbox"/> 対話・討論型授業 <input type="checkbox"/> フィールド型授業 <input type="checkbox"/> 情報機器の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 基礎学力不足の学生に対する配慮 <input type="checkbox"/> その他	資料5-4-3-(2)-02_Syllabus_2024_S1 (Academic Foundation)_MATSUSHITA, Omihito 資料5-4-3-(2)-03_令和6年補習実施要領 (Japanese) 03192024 資料5-4-3-(2)-04_補習実施報告書 (フォーマットR5～) 日英併記  ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況がわかる資料を提示する。	
(3) OPを踏まえて、シラバスの作成要領を示す文書において記載すべき項目が明確に規定され、それに基づきシラバスが適切に作成されていること。 <input checked="" type="radio"/> 規定・作成されている <input type="radio"/> 規定・作成されていない	◇シラバスの作成要領や具体例等が確認できる資料 資料5-4-3-(3)-01_令和6年度(2024)学習支援計画書 記入要領 資料5-4-3-(3)-02_学習支援計画書記入見本_2024 (2023.11.24)	シラバスは適切に作成されている。
(4) 組織的に、最新のシラバスが漏れなく提示されているかの確認及び学生のシラバスの活用状況を把握し、その把握した状況を基に改善を行っていること。 <input checked="" type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	◇組織的な確認の体制が確認できる資料 ◇活用状況を把握する体制が確認できる資料 ◇公表を行った資料がある場合は、改善事項の具体的な内容を列記する。資料 資料5-4-3-(4)-01_2024学習支援計画書作成のお願い_231124 資料5-4-3-(4)-02_学習支援計画書の利用に関するアンケート結果 (R5年度ICT総合報告書【最終_教職員配信用】 24.10.21) 資料5-4-3-(4)-03_eシラバスマニュアル抜粋 資料5-4-3-(4)-04_学生便覧 (eシラバス)	シラバスが活用され、改善に使われている。
(5) 設置基準第17条第3項の規定に基づき、授業科目(いわゆる履修単位科目)は1単位当たり30単位時間を確保していること。 <input checked="" type="radio"/> 確保している <input type="radio"/> 確保していない	◇状況が確認できる資料(学年暦、時間割、年間行事予定表等) 資料5-4-3-(5)-01_令和6年度学年暦 資料5-4-3-(5)-02_2024年度 前学期時間割① (2024.9.26) 資料5-4-3-(5)-03_2024年度 前学期時間割② (2024.9.26) 資料5-4-3-(5)-04_2024年度 前学期時間割③ (2024.9.26) 資料5-4-3-(5)-05_2024年度 後学期時間割② (2024.9.26)	履修単位科目は1単位当たり30単位時間を確保している。
(6) (5)の30単位時間授業では、1単位時間を標準50分としていること。 <input checked="" type="radio"/> している <input type="radio"/> していない	◇状況が確認できる資料(学則、時間割等) 資料5-4-3-(6)-01_国際高等専門学校学則_R.6.4	1単位時間を50分としている。
(7) 設置基準第17条第4項の規定に基づき 1単位の履修時間が授業時間以外の学修と合わせて45時間である授業科目(いわゆる学修単位科目)を配置している場合には、授業科目ごとのシラバス、あるいはシラバス集、履修要項等に、1単位の履修時間は授業時間以外の学修等を合わせて45時間であることを明示していること。その際、学則に定める授業形態ごとの単位時間数に応じた授業時間以外の学習が設定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 明示・設定されている <input type="radio"/> 明示・設定されていない	◇学則(授業形態ごとの授業時間に関する定め) ◇明示状況が確認できる資料(シラバス、履修要項、学生便覧等) 資料5-4-3-(7)-01_国際高等専門学校学則_R.6.4 資料5-4-3-(7)-02_学習支援計画書記入見本_2024 (2023.11.24) ・コピー 資料5-4-3-(7)-03_学生便覧(単位)	授業外学習時間がシラバスに明記されている。

**5-4 特記事項** この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における留意点や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。

**基準 5-5 適切な履修指導、支援が行われていること**  
 基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)  
 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。  
 満たしている  満たしていない

観点5-5-① 学生のニーズに応えるための履修指導の体制が組織として整備され、指導、助言が行われていること	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請等を踏まえ、教育課程における具体的な配慮としてどのようなことを行っているか。(複数チェック可) <input type="checkbox"/> 他学科の授業科目の履修を認定 <input checked="" type="checkbox"/> インターンシップによる単位認定 <input type="checkbox"/> 専攻科課程教育との連携 <input type="checkbox"/> 資格取得に関する教育 <input checked="" type="checkbox"/> 他の高等教育機関との単位互換制度 <input type="checkbox"/> 個別の授業科目内での工夫 <input type="checkbox"/> 最先端の技術に関する教育 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした各項目の実施状況が確認できる資料(関係規程、教育課程表、シラバス、実績等) 資料5-5-1-(1)-01_国際高等専門学校コアプロジェクト履修規程_R5.4 資料5-5-1-(1)-02_Co-op guidebook_2024(OP)_20230828 資料5-5-1-(1)-03_国際高等専門学校学則_R.6.4 資料5-5-1-(1)-04_オタゴポリテクニクとの交流プログラム合意書  ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	学生のニーズに対する配慮が行われている。	
(2) 他の高等教育機関との単位互換制度を設けている場合、法令に従い適切に取り扱っているか。 <input checked="" type="radio"/> 取り扱っている <input type="radio"/> 取り扱っていない	◇単位互換制度の内容が確認できる資料(関係規程等) 資料5-5-1-(2)-01_国際高等専門学校外国留学に関する規程_R5.4 資料5-5-1-(2)-02_国際理工学科3年科目・OP科目対応表	単位互換制度を適切に扱っている。	
(3) 教育を実施する上でのガイダンスが実施されているか。 <input checked="" type="radio"/> 実施されている <input type="radio"/> 実施されていない	◇ガイダンス実施要項等 資料5-5-1-(3)-01_オリエンテーション実施計画_令和6年度(20240329付)修正 資料5-5-1-(3)-02_R06_修学ガイダンス_2023_S45	教育に関するガイダンスが実施されている。	
(4) 特別な支援が必要と考えられる学生に対し、教育を実施する上でのガイダンスが実施されているか(複数チェック可)	◇チェックした項目の実施状況が確認できる資料(実施日程表、実施要項) ◆専攻科生と合同実施の場合は、その説明を記述する。 ◆受入実績がない場合は、その旨の説明と、受け入れた場合の対応方針を記述する。	支援が必要な学生にガイダンスが実施されている。	

<input type="checkbox"/> 編入学生 <input type="checkbox"/> 留学生 <input checked="" type="checkbox"/> 障害のある学生 <input type="checkbox"/> 社会人学生 <input type="checkbox"/> その他	資料5-5-1-(4)-01_障がいのある学生等の修学支援について【ICT公開版】 2024.4.1  ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。		
--	--	--	--

**観点5-5-2 学生のニーズに応えるための学習相談の体制が整備され、助言、支援が行われていること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生の自主的学習を進める上で、どのような相談・助言体制が整備されているか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 担任制・指導教員制の整備 <input checked="" type="checkbox"/> オフィスアワーの整備 <input type="checkbox"/> 対面型の相談受付体制の整備 <input type="checkbox"/> 電子メールによる相談受付体制の整備 <input type="checkbox"/> ICTを活用した成績確認や学習相談等に関するシステムの整備 <input checked="" type="checkbox"/> 資格試験・検定試験等の支援体制の整備 <input type="checkbox"/> 外国への留学に関する支援体制の整備 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の整備状況が確認できる資料(関係規程、学生便覧、学生への周知・案内文、その他整備した体制が確認できる資料等) 資料5-5-2-(1)-01_令和6年度校務分担 2024.9.26修正.docx 資料5-5-2-(1)-02_20240401_クラス担任・副担任 資料5-5-2-(1)-03_R06_学級担任業務(両キャンパス) 資料5-5-2-(1)-04_学習支援計画書記入見本_2024_(2023.11.24) 資料5-5-2-(1)-05_学生便覧(自己開発センター)  ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	学習支援体制が整備されている。	
(2) 学習支援に関して学生のニーズを把握するための制度があるか。(複数チェック可) <input checked="" type="checkbox"/> 担任制・指導教員制の導入 <input type="checkbox"/> 学生との懇談会 <input type="checkbox"/> 意見投書箱 <input type="checkbox"/> その他	◇チェックした項目の制度内容が確認できる資料(関係規程、学生便覧、学生への周知・案内文、その他制度が確認できる資料等) 資料5-5-2-(2)-01_令和6年度校務分担 2024.9.26修正.docx 資料5-5-2-(2)-02_20240401_クラス担任・副担任 資料5-5-2-(2)-03_R06_学級担任業務(両キャンパス)  ◆その他の項目をチェックした場合は、その内容を列記し、その状況が確認できる資料を提示する。	学生のニーズを把握する制度がある。	

**観点5-5-3 正規学生に海外で学習する機会が提供され、有効に活用されているか【より望ましい取組として分析】**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 提供された機会を利用して学生が海外で学習しているか。【より望ましい取組として分析】 <input checked="" type="radio"/> 利用して学習している <input type="radio"/> 利用して学習していない	◇支援体制が確認できる資料(関係規程、利用実績等) 資料5-5-3-(1)-01_国際高等専門学校外国留学に関する規程_R5.4 資料5-5-3-(1)-02_NZQF Certificate in English for Engineering(Level5) 認定記録 資料5-5-3-(1)-03_Co-op guidebook_2024(JP)_20230828	学生は海外で学習している。	

**5-5 特記事項 この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべき点等があれば、記入すること。**

--	--	--	--

**基準 5-6 OPに基づき、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること**

基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
---	--	--	--

**観点5-6-1 DP及びOPに基づき定められている学習成果の評価の方針と整合性をもつて、成績評価基準が組織として策定されていること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定に関する基準が、OPに基づき策定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 策定されている <input type="radio"/> 策定されていない	◇成績評価や単位認定に関する規程等 資料5-6-1-(1)-01_国際高等専門学校学習指導に関する実施規程_R7.4	成績評価や単位認定に関する基準が、OPに基づき策定されている。	
(2) 成績評価や単位認定に関する基準に基づき、各授業科目の単位認定等が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない	◇成績評価の組織内でのチェック等、成績評価が適切に実施されていることが確認できる資料(関係規程、成績判定会議に関する資料等) 資料5-6-1-(2)-01_R6授業に関するエビデンスの年度末処理<金沢C>(2025.1.31) 資料5-6-1-(2)-02_授業達成度評価エビデンス_チェックシート (R6)20240726	基準に基づき単位認定が行われている。	
(3) 1単位の履修時間が授業時間以外の学修と合わせて45時間である授業科目(学修単位科目)を配置している場合、授業時間以外の学修についての評価がシラバスの記載どおりに行われていることを学修単位科目で把握していること。 <input checked="" type="radio"/> 把握している <input type="radio"/> 把握していない	◇学修単位科目の授業時間外学修を把握する体制、手法、手順等に関する資料(会議資料等) 資料5-6-1-(3)-01_R6授業に関するエビデンスの年度末処理<金沢C>(2025.1.31) 資料5-6-1-(3)-02_授業達成度評価エビデンス_チェックシート (R6)20240726	学修単位科目の授業外学習の評価のシラバス記載と確認方法をより明確にすべき。	

**観点5-6-2 成績評価認定基準が学生に周知されていること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定に関する基準が学生に周知されていること。 <input checked="" type="radio"/> 周知されている <input type="radio"/> 周知されていない	◇周知を図る取組の内容が確認できる資料(学生便覧、ウェブサイトでの明示等) 資料5-6-2-(1)-01_学生便覧(成績)	成績評価や単位認定に関する基準が学生に周知されている。	
(2) 追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法が定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法を定めた規程等 資料5-6-2-(2)-01_国際高等専門学校学習指導に関する実施規程_R7.4	追試験、再試験、単位追認試験の成績評価方法が定められている。	

**観点5-6-3 成績評価基準に基づき各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること**

自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 成績評価や単位認定の客観性、厳格性を担保するため、学校として組織的な措置が行われていること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 答案の返却 <input checked="" type="checkbox"/> 模範解答や採点基準の提示	◇学校として組織的に取り組まれている内容が確認できる資料(左記に示す事項について、どのようにチェックするかが記された規程等) 資料5-6-3-(1)-01_令和6年度(2024)学習支援計画書 記入要領 資料5-6-3-(1)-02_令和6年度(2024年度)前学期定期試験返却日程	組織的な措置が行われている。	

<input checked="" type="checkbox"/> 同じ試験問題が繰り返されていないことのチェック <input checked="" type="checkbox"/> 成績評価の妥当性の事後チェック（シラバス通りに成績評価が行われていることの確認） <input checked="" type="checkbox"/> 試験問題のレベルが適切であることのチェック	資料5-6-3-(1)-03_授業達成度評価エビデンス_チェックシート (R6)20240726 資料5-6-3-(1)-04_2024エビデンス評価シート 資料5-6-3-(1)-05_エビデンス評価結果_前学期 資料5-6-3-(1)-06_エビデンス評価結果_後学期 ◇同一の試験問題が使われていないことの確認に、評価実施の前年度に行った組織的な措置が確認できる資料（関係の会議資料、議事録、（あれば）是正措置が行われたこととを破綻させる資料）	
<b>観点5-6-4 成績に対する異議申立て制度が組織的に設けられていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 成績評価結果に関する学生からの意見申立ての機会が規程等により定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇学生からの意見申立てについて定めた規程等 資料5-6-4-(1)-01_国際高等専門学校学習指導に関する実施規程_R7.4	備考 成績異議申立ての規程が定められている。
<b>5-6 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。		
<b>基準</b> <b>5-7 学校の目的及びDPIに基づき、公正な卒業判定が実施されていること</b>		
基準の自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない		
<b>観点5-7-1 卒業認定基準をDPIに従って、組織として策定していること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 学校が定める卒業要件が組織的に策定され、設置基準が定める要件と整合していること。 <input checked="" type="radio"/> 整合している <input type="radio"/> 整合していない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇卒業要件が組織的に策定されていることが確認できる資料（学則、卒業認定基準等） 資料5-7-1-(1)-01_国際高等専門学校学習指導に関する実施規程_R7.4	備考 卒業要件が策定されており、設置基準と整合している。
<b>観点5-7-2 策定された卒業要件が学生に周知されていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 卒業認定基準が学生に周知されていること。 <input checked="" type="radio"/> 周知されている <input type="radio"/> 周知されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇周知した資料（学生便覧、ウェブサイトでの明示等） 資料5-7-2-(1)-01_学年度覧（進級・卒業について）（R 6年度3～5年） 資料5-7-2-(1)-02_学年度覧（進級・卒業について）（R 6年度1・2年）	備考 卒業認定基準が周知されている。
<b>観点5-7-3 卒業の認定が、卒業認定基準に基づき組織的に実施されていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 卒業認定基準に基づき、組織として卒業認定していること。 <input checked="" type="radio"/> している <input type="radio"/> していない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇卒業判定時に使用する様式等 資料5-7-3-(1)-01_卒業判定会議確認事項 (R6) 資料5-7-3-(1)-02_科目成績一覧表 資料5-7-3-(1)-03_令和6年度出席日数一覧 資料5-7-3-(1)-04_第21回学務会議議事録20250210	備考 基準に基づき卒業認定している。
<b>5-7 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。		
<b>基準</b> <b>5-8 学校の目的及びDPIに基づき、適切な学習成果が得られていること</b>		
基準の自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input type="radio"/> 満たしている <input checked="" type="radio"/> 満たしていない		
<b>観点5-8-1 DPIに沿った学習・教育の成果を確認するための体制が整備されていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 学生が卒業時に身に付けた学力、資質・能力について、学生・卒業生・進路先関係者等からの意見聴取の結果に基づいて学習・教育の成果を把握・評価するための体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇体制の整備状況が確認できる資料（関係規程等） 資料5-8-1-(1)-01_事務分掌規程_R6.4 資料5-8-1-(1)-02_自己点検・評価の方針(web)	備考 体制が整備されている。
<b>観点5-8-2 卒業時の学生からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 学生が卒業時に身に付けた学力、資質・能力について、卒業時の学生に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果を把握・評価が行われていること。 <input checked="" type="radio"/> 行われている <input type="radio"/> 行われていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料（卒業時アンケート、アンケート結果、会議資料等） 資料5-8-2-(1)-01_R5年度ICT総合報告書【最終_HF用】 24.10.21	備考 卒業時の学生の意見聴取から学習・教育の成果・評価が行われているが、意見聴取の結果からの取り組みがない
<b>観点5-8-3 卒業後一定期間の就業経験を経た卒業生からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること</b>		
自己点検・評価結果欄（該当する〇欄をチェック○） (1) 学生が卒業時に身に付けた学力、資質・能力について、卒業生（卒業後5年程度たった者）に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果を把握・評価が行われていること。 <input type="radio"/> 行われている <input checked="" type="radio"/> 行われていない	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄 ◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料（卒業生アンケート、アンケート結果、会議資料等）	備考 卒業後の卒業生に対するアンケートが行われていない。

国際高等専門学校			
<b>観点5-8-④ 就職先等からの意見聴取の結果により、学校の目的及びDPIに基づいた学習成果が得られていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 学生が卒業時に身に付けた学力、資質・能力について、卒業生の就職・進学先の関係者に対する意見聴取の結果から学習・教育の成果の把握・評価が行われていること。 <input type="radio"/> 行われている <input checked="" type="radio"/> 行われていない	◇意見聴取の結果から成果の把握・評価が実施されていることが確認できる資料(就職・進学先アンケート、アンケート結果、会議資料等)	就職・進学先に対するアンケートが行われていない。	
<b>5-8 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
<b>基準</b> <b>5-9 APが具体的かつ明確であること</b>			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
<b>観点5-9-① APが学校の目的を踏まえて明確に定められていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 関係法令及びガイドラインを踏まえ、APが定められていること。 <input checked="" type="radio"/> 定められている <input type="radio"/> 定められていない	◇準学士課程のAP 資料5-9-1-(1)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	APが定められている。	
(2) APが、学校や学科の目的(自己評価書Ⅱに記載したもの)、DP、CPを踏まえて策定されていること。 <input checked="" type="radio"/> 策定されている <input type="radio"/> 策定されていない	◇準学士課程のAP 資料5-9-1-(2)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	APがDP,CPを踏まえて策定されている。	
(3) APが、以下の内容を含んでいること。(すべての項目にチェック必須) <input checked="" type="checkbox"/> 入学者選抜の基本方針 <input checked="" type="checkbox"/> 求める学生像(受け入れる学生に求める学習成果を含む。)	◇準学士課程のAP 資料5-9-1-(3)-01_国際高等専門学校教育情報公表資料_R060501	APが適切な内容を含んでいる。	
<b>5-9 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			
<b>基準</b> <b>5-10 学生の受入れが適切に実施されていること</b>			
基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 <input checked="" type="radio"/> 満たしている <input type="radio"/> 満たしていない			
<b>観点5-10-① APIに沿って適切な受入方法が採用されており、実施体制により公正に実施されていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) AP、特に入学者選抜の基本方針に沿った入学者選抜方法(学生募集の方針、選抜区分(学力選抜、推薦選抜等。)、面接内容、配点・出題方針その他)となっていること。 <input checked="" type="radio"/> なっている <input type="radio"/> なっていない	◇選抜区分ごとの入学者選抜募集要項、面接要領、合否判定基準、合否判定様式、入学試験実施状況等が確認できる資料(諸事要旨等) 資料5-10-1-(1)-01_2024年度入学試験ガイド 資料5-10-1-(1)-02_国際高等専門学校入学選抜規程 資料5-10-1-(1)-03_志願者・在学者・卒業者の状況	APIに沿った入学者選抜方法となっている。	
<b>観点5-10-② APIに沿った学生の受入れが実際に実行されているかどうかを検証するための取組が行われており、その結果が入学者選抜の改善に役立てられていること</b>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
(1) 検証及び検証結果を改善に役立てる体制が整備されていること。 <input checked="" type="radio"/> 整備されている <input type="radio"/> 整備されていない	◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等) 資料5-10-2-(1)-01_学生の受け入れに関する検証・改善フロー図 資料5-10-2-(1)-02_学校法人金沢工業大学アドミッションオフィサー規程 資料5-10-2-(1)-03_国際高等専門学校入学委員会規程	検証する体制が整備されている。	
(2) (1)の体制の下、実際に入学した学生が、APIに沿っているかどうかの検証が行われていること。 <input type="radio"/> 行われている <input checked="" type="radio"/> 行われていない	◇検証した資料(会議資料等) 資料5-10-2-(2)-01_過去5年間の入試結果(2020-2024)	入学した学生がAPIに沿っているかどうかの検証が不十分である。	
(3) (2)の検証の結果が入学者選抜の改善に役立てられていること。 <input type="radio"/> 役立てられている <input checked="" type="radio"/> 役立てられていない	◆検証の結果に基づいた具体的な改善の実施状況を踏まえて、検証の結果が改善に役立てられている状況について、資料を基に記述する。 資料5-10-2-(3)-01_2024年度入学試験ガイド 資料5-10-2-(3)-02_2025年度入学試験ガイド	入学した学生がAPIに沿っているかどうかの検証が不十分である。	
<b>5-10 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。			

国際高等専門学校			
<p><b>基準</b> 5-11 実入学者数が入学定員※に対して適正な数となっていること ※収容定員を6で除した数</p>			
<p>基準の自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○) 以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該基準を満たしているか。 ○ 満たしている      ● 満たしていない</p>			
<p><b>観点5-11-① 実入学者数が、入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないこと</b></p>			
自己点検・評価結果欄(該当する○欄をチェック○)	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄	備考	再掲
<p>(1) 収容定員が学科ごとに学期で定められていること。また、1学期当たり40人が標準とされていること。 ● 定められている・標準とされている      ○ 定められていない・標準とされていない</p>	<p>◇学期の該当箇所 資料5-11-1-(1)-01_国際高等専門学校学期第7条</p>	<p>収容定員が学期で定められている。</p>	
<p>(2) 学科ごとの入学定員と実入学者数との関係を把握し、改善を図るための体制が整備されていること。 ● 整備されている      ○ 整備されていない</p>	<p>◇体制の整備状況が確認できる資料(関係規程等) 資料5-11-1-(2)-01_学生の受け入れに関する検証・改善フロー図 資料5-11-1-(2)-02_学校法人金沢工業大学アドミッションオフィサー規程 資料5-11-1-(2)-03_国際高等専門学校入試委員会規程</p>	<p>実入学者数改善の体制が整備されている。</p>	
<p>(3) 過去5年間の学科ごとの入学定員に対する実入学者数が適正であること。 ○ 適正である      ● 適正でない</p>	<p>◇【様式2-2】平均入学定員充足率計算表 資料5-11-1-(3)-01_様式2-2_平均入学定員充足率計算表</p>	<p>入学定員に対する実入学者数が適正ではない。</p>	
<p>(4) 過去5年間で、学科ごとの実入学者数が、入学定員を大幅に超過、又は大幅に不足している状況にあった場合は、改善の取組を行っていること。 ● 行っている      ○ 行っていない</p>	<p>◆大幅に超過、又は大幅に不足している状況にあった場合には、該当する学科について、実入学者数の改善に資する取組や教育環境等の改善により教育等に支障が生じないように取った対応等、実際に行った事例が確認できる資料を基に記述する。 資料5-11-1-(4)-01_学校見学会等参加者状況(2019-2023) 資料5-11-1-(4)-02_2023年度_国際高専_進学説明会等_開催会場一覧 資料5-11-1-(4)-03_国際高等専門学校TikTok 資料5-11-1-(4)-04_国際高等専門学校 YouTubeチャンネル 資料5-11-1-(4)-05 ICT_国際高等専門学校Instagram</p>	<p>入学定員数の改善の取組みを行っている。</p>	
<p><b>5-11 特記事項</b> この基準の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。</p>			